

**ADESSO**

# 電波時計

## MODEL: NA-530

### 取扱説明書・保証書付

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
ご使用いただく前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願いいたします。また、この取扱説明書(保証書付)はお手元に保存の上、必要に応じてご覧ください。

#### 本製品の特長

- 置き掛け兼用
- アラーム・スヌーズ機能

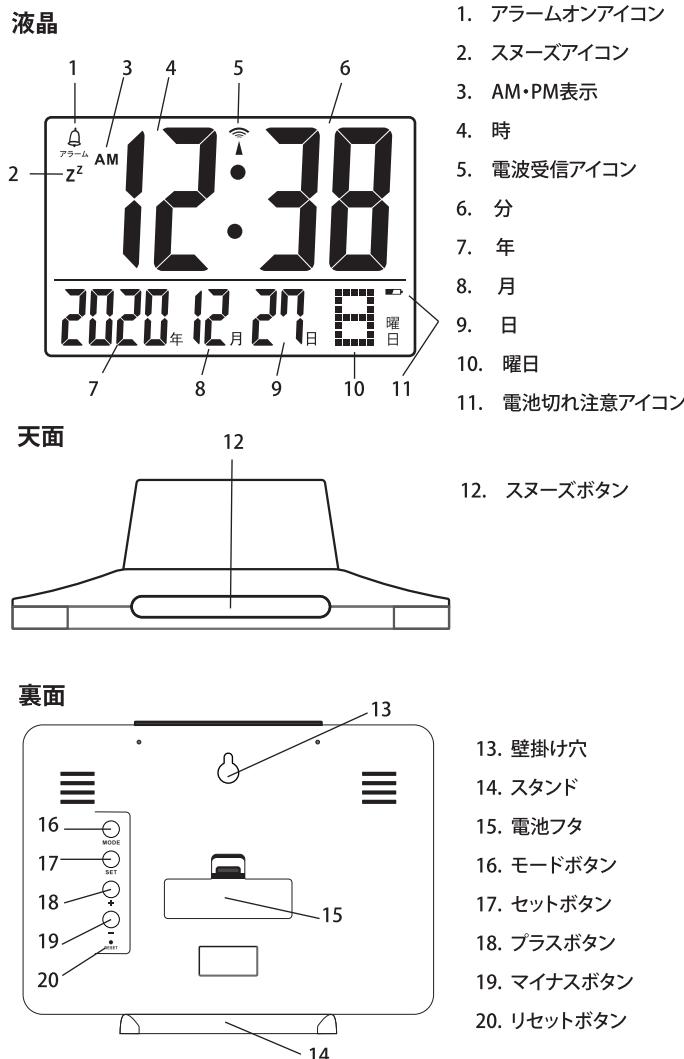
#### 内容物の確認

- 時計本体 1個
- 置き用スタンド 1個
- 単3乾電池 1本
- 取り扱い説明書/保証書(本紙) 1枚

#### ご使用の前に

- 置いて使う場合は付属のスタンドをご使用ください。  
壁にかけて使用する場合はスタンドをはずしてください。  
(取り外し方は「スタンドについて」をご参考ください。)
- 電池切れ注意アイコンが表示されたら、なるべく早く新しい電池にご交換ください。

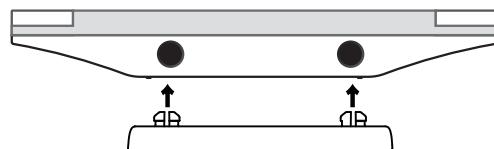
#### 各部の名称



#### スタンドについて

底面のスタンドは取り外しすることができます。置いて使う場合はスタンドを付けて、壁に掛けて使用する際はスタンドをはずしてください。

#### 取り付け方



スタンドの出っ張っている部分を、向こに気をつけて時計天面の2つの穴に押し込んでください。

#### 電波受信方法

1. 本体裏面の電池フタを開けて、付属の単3乾電池x1本を $\oplus\ominus$ の向きに気を付けて入れてください。(絶縁紙が入っている場合ははずしてください)
2. 電波受信アイコンが点滅しているのを確認してください。本体を窓際などできるだけ電波の受信しやすい場所に置いてください。(10分以上受信にかかる場合があります。)
3. 受信が成功した場合は、電波受信アイコンが点灯したままになり、日付、時刻が正しく表示されます。受信に失敗した場合は、設置場所を変えて、プラスボタンを押してもう一度電波受信をさせる、または手動で設定してください。  
手動で設定する場合は受信停止ボタンを長押しして電波受信アイコンを消灯させた後、下記の「手動での設定方法」をご参照ください。

#### 電波受信中のアイコン表示について

- ▲ 三角形の上で3本の線が点滅している→そのまま受信までお待ちください。
- ▲ 三角形のみ点滅→受信環境が良くありません。この状態がしばらく続く場合は、置く場所を変えてみてください。

#### 手動での設定方法

- 電波を受信できなかった際は、手動でも設定することができます。この場合時計はクオーツ精度で動作します。
- 1. 電波受信アイコンが点灯している場合はプラスボタンを長押しして、電波受信アイコンを消灯させてください。
- 2. 本体裏面のセットボタンを長押ししてください。「12H」が点滅しますのでプラス、またはマイナスボタンで12H(12時間制表示)か、24H(24時間制表示)を選択してください。
- 3. セットボタンを押してください。「時」が点滅しますのでプラス、またはマイナスボタンで正しい「時」を設定してください。  
長押しすると早く数字を変えることができます。セットボタンを押してください。
- 4. 「分」が点滅しますのでプラス、またはマイナスボタンで正しい「分」を設定してください。セットボタンを押してください。
- 5. 「年」が点滅しますのでプラス、またはマイナスボタンで正しい「年」を設定してください。セットボタンを押してください。
- 6. 「月」が点滅しますのでプラス、またはマイナスボタンで正しい「月」を設定してください。セットボタンを押してください。
- 7. 「日」が点滅しますのでプラス、またはマイナスボタンで正しい「日」を設定してください。セットボタンを押して設定完了です。
- 曜日は自動で設定されます。

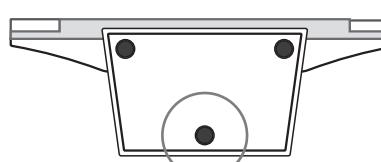
#### アラームの設定方法

1. モードボタン押すとアラーム時刻が表示されます。(液晶左上に「アラーム」と表示されます。)
  2. セットボタンを長押しすると「OFF」が表示されます。プラス、またはマイナスボタンで押して「ON」を選択してください。
  3. セットボタンを押してください。「時」が点滅しますのでプラス、またはマイナスボタンで起きたい時刻の「時」を設定してください。  
長押しすると早く数字を変えることができます。セットボタンを押してください。
  4. 「分」が点滅しますのでプラス、またはマイナスボタンで起きたい時刻の「分」を設定してください。セットボタンを押して設定完了です。  
液晶右上にアラームオンアイコンが表示されます。
- アラームをオフにする場合は「2」の設定時に「OFF」を選択してください。  
液晶右上のアラームオンアイコンが表示されなくなります。
  - アラームは自動で2分後に止まります。その場合翌日の同時刻に再びなります。

#### スヌーズについて

- アラームが鳴っている時に天面のスヌーズボタンを押すと、アラームが止まり、8分後に再び鳴ります。スヌーズモード中はスヌーズマークが点滅します。
- スヌーズモード(スヌーズマークは表示中)を途中でキャンセルする場合はモードボタンを押してください。スヌーズマークが消灯します。

#### 外し方



スタンドの底辺の部分をはさむように持ち、手前(上に持ち上げるように)に引っ張ってください。

## 電波クロックについて

### ●電波修正機能とは

正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、現在時刻を表示する時計です。

### ●標準電波とは

福島県の大鷲鳥谷山(おおたかどやま)標準電波送信所(周波数40KHz)と、福岡・佐賀県境の羽金山(はがねやま)標準電波送信所(同60KHz)の2ヶ所から常時送信されています。標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という超高精度の『セシウム原子時計』によるものです。

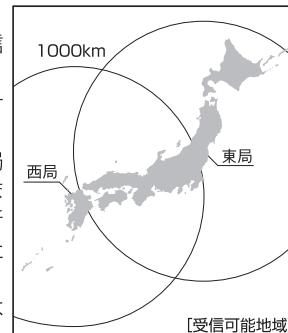
### ●電波受信の条件

受信可能地域の目安は、条件により異なりますが各送信所よりおおむね1000kmです。受信範囲内であっても、地形・建物の影響などによる不受信や天候・設置場所・時計の向き・時間帯により受信できない場合があります。

通常は東日本では東局(周波数40KHz)西日本では西局(同60KHz)の電波がより受信しやすいと考えられています。ただし、地域・地形などの影響により、遠い方の送信所の電波を受信する可能性がありますので、受信に失敗した場合はもう一方の送信所からの電波もお試しください。

※標準電波は、送信所の設備点検や落雷などの影響により停波される場合があります。

※電波を受信できない場合は、通常のクオーツ時計として月差±30秒の精度で計時します。



### ●受信に適している場所・不向きな場所・時間帯について

本製品は、AMラジオと同様に内蔵のレシーバーにより電波を受信するものです。できるだけ、電波の受けやすい窓際もしくは時計本体の正面または裏面が送信所の方向に向く場所でご使用下さい。

次のような場所・時間では正確に受信できないことがあります。

①鉄筋・鉄骨の建物の中、ビルの谷間、地下。

②電波を受信するのに妨げとなるノイズ(妨害波)の影響を受ける場所。

・交通量の多い所、工事現場、電車の架線、高圧線、電波塔、空港の近く。

・テレビ、インバータエアコン、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器近く。

③電波が反射されやすく、受信しづらい場所。

・スチール机などの金属製家具の上や近く、金属を使った壁面。

④乗り物の中。(自動車、バス、電車など)

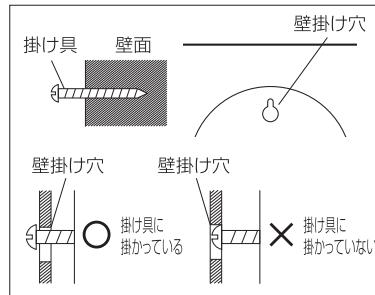
⑤その他ラジオが受信しにくい場所など。

⑥昼間は生活上のノイズが多く発生するため受信がしづらくなっています。夜間に受信することをおすすめします。

## ！ 注意

### ○時計の掛け方について

- 掛け具(木ねじ)を使用できる壁面は、木の柱や厚い木質の壁面です。それ以外の石膏ボード、コンクリート、薄いペニヤ板などの壁面には使用できません。掛け具以外のときは、時計を掛ける場所の材質に合いまして、時計の重量に十分耐えられる市販の掛け具を選んで取り付けてください。
- 掛け具は時計をかけるため、ある程度の幅が必要です。掛け具がぐらぐらと動かなくなるまで押し込んで固定してください。
- 掛け具がしっかりと固定されて動かない事を確認の上、裏面の壁掛け穴に掛け具を通して、時計を掛けしてください。
- 壁掛け穴に掛け具が確実に掛かったことを確認するために、時計を上下・左右に軽く動かしてください。
- 掛け具の止り具合、時計の掛け方が不完全ですと、時計が落下して怪我をしたり、時計が破損する恐れがあり危険です。



## 電池について

- 電池が消耗すると表示が薄くなるなど、正確に作動しなくなりますので、新しい乾電池と交換してください。電池フタを開けて+/-を正しくセットしてください。

※付属の電池は、工場出荷よりテスト用として入れられているモニター電池です。

※電池交換をした時は必ず、リセットボタンにクリップの先などで押して初期設定状態にして、再度時刻のセットをしてください。

!  
警  
告

### ●アルカリ電池について

- ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。アルカリ性溶液がもれて眼に入ったり、発熱、破裂の原因となります。
- 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、眼に入ったときはきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

### ●電池について

- 下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液漏れや破裂などのおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。
- 電池を正しく入れてください。
  - 電池を取り替えるときは、指定の新しい電池とすべて交換してください。
  - この電池は充電式ではありません。絶対に充電しないでください。
  - 電池に直接ハンダ付けしないでください。
  - 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。
  - 時計が止まつたり、時計を使わないときは、電池をはずしてください。
  - 時計に添付の電池は工場出荷時よりつけられていますので、電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。

## 使用場所・お手入れ方法

### ■使用場所

つぎのような所では、使わないでください。

●温度が-10°C(氷点下10度)以下になる所。

●温度が+50°C(50度)以上になる所や直射日光が当たる所。例えば、屋外、暖房器具などの熱風や熱が当たる所、そのほか火気に近い所。

●浴室など湿気の多い所。

●強い磁気や振動がある所。

●電波ノイズを発生させるもの近く。

### ■お手入れ方法

日常の手入れの仕方。

●わくをふくときは、湿ったやわらかい布でふいてください。

●よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾ぶきしてください。

●ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。

●殺虫剤、ヘアスプレーなどもからないようにしてください。

## アフターサービス・保証規定

①保証書は、この取扱説明書に付いておりますので必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げの日より1年です。

②修理を依頼される時

〈保証期間中は〉

1.取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げの販売店に商品と保証書をご持参ご提示いただきお申し付けください。

2.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷

(ロ) お買上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷

(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)等による故障及び損傷

(二) 電池交換

(ホ) 本書のご提示がない場合

(ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

〈保証期間を過ぎている時は〉

お買上げの販売店にご相談ください。

③本書は日本国内においてのみ有効です。

④本書は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。併せてこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

## 液晶パネルについて

- 液晶パネルが破損した場合、ガラス及び中の液晶には十分に注意してください。

- 見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。

- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。

- 温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。